

二十歳の門出を祝う
神崎市成人式

11月11日、中央公民館で神崎市成人式が行われました。会場は振り袖やスーツ姿の新成人であふれ、華やかに二十歳の門出を祝いました。

今年の成人式の対象者は、昭和63年4月2日から平成元年4月1日生まれの468人（男性243人、女性225人）で、349人が出席しました。

式典では、大勢の来賓の前で新成人代表が、大人としての責任の自覚や社会貢献などを誓いました。



式典後の茶話会では、写真を撮り合い、級友や恩師との久しぶりの再会に顔をほころばせ、思い出話に花を咲かせていました。



ふるさと納税

野中 信吾選手（横浜ベイスターズ、神崎町出身）から市のスポーツ振興に役立ててほしいと、ふるさと納税をしていただきました。



ふるさと納税は、ふるさとへの「思い」を形にするため、寄付金税制を拡充する形でスタートしています。

日頃の取り組みを報告
中学生サミット会議

12月26日、千代田総合支所で第3回 神崎市中学生サミット会議が、「ベルマーク収集の取り組みの報告」と「かせち条約の取り組みの報告」を議題として行われました。

新しく選出された市内の3中学校の生徒会役員43人は、緊張の面持ちの中にも、しっかりと意見交換を行いました。いずれの中学校でもしっかりと取り組まれています。



「かせち条約」とは、平成19年12月の中学生サミット会議で神崎・脊振・千代田中学校の生徒全員の誓いとして決められたものです。

- 礼儀作法
- 文武両道
- きまりを守る
- 思いやり
- 環境保護

学校名	ベルマーク収集の取り組み	「かせち条約」の取り組み
脊振中学校	現在、13,000点。50,000点を目標にさらに取り組み、福祉施設に車椅子を贈る。	あいさつ、読書会、かるた会、ノーチャイム、募金活動、クリーン作戦に全員で取り組む
千代田中学校	現在、20,000点。ベルマーク貯金に入れる。	あいさつ、タイム黙想の徹底、朝読書、募金活動、無言清掃、アルミ缶回収、バースターカードを贈ろう
神崎中学校	現在、51,250点。地震の被災地にラジオを購入して贈る。	あいさつ日本一、クラスの学習目標を決める、自学ノート、多読者賞の紹介、無言掃除から無音掃除へ、チャイム着席



●人 □ 33,746人 (対前月 +51人)
(男/16,121人、女/17,625人)
●世帯数 11,038世帯 (対前月 +8世帯)

平成20年12月末日現在